



2024. 4 ▶▶▶ 2025. 3

聖徳大学

2024 年 6・7 月

ベトナムの国立ハノイ教育大学から先生方を受け入れ、
幼児教育に関する短期研修プログラムを実施

6 月 27 日(木)から 7 月 20 日(土)、2023 年に締結した協定に基づき、国立ハノイ教育大学より教員 3 名を受け入れ、幼児教育に関する短期研修プログラムを実施しました。

先生方は、聖徳大学が重視する折り紙などの多彩な表現力を身に付ける演習と、それらが実践される幼稚園での実習を通して、高い実践力を持った幼稚園教員を養成する「保育の聖徳®」の伝統的な幼児教育を学びました。最終日には川並弘純学長が履修証明書を授与し、「ベトナムでの幼児教育者の養成がさらに発展し、本学の教育プログラムがベトナムの幼児教育界に浸透することを願っている」と述べました。



聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校

2024 年 8・9 月

2 年連続 W(ダブル)で金賞・朝日賞 受賞！
第 64 回 茨城県吹奏楽コンクール

吹奏楽部が「第 64 回 茨城県吹奏楽コンクール」高校生の部 B 部門(8 月 9 日開催・水戸市民会館グロースホール)にて、金賞・朝日賞(第 1 位)に輝き、「第 30 回 東関東吹奏楽コンクール」への出場権を手に入れました。また、「聖徳ウインド・アンサンブル」が同コンクール職場・一般の部(8 月 11 日開催)にて金賞・朝日賞を受賞し、2 年連続 W で金賞・朝日賞という快挙を達成しました。「聖徳ウインド・アンサンブル」は吹奏楽部 OG を中心に結成し、在校生や在校生の家族等が本校を拠点として活動しています。

さらに、吹奏楽部は「第 30 回 東関東吹奏楽コンクール」高校生の部 B 部門(9 月 14 日 開催・横浜みなとみらいホール)にて、2 年連続で金賞を受賞しました。



聖徳大学八王子幼稚園

2024 年 10 月

八王子幼稚園創立 50 周年記念式典を挙行

10 月 11 日(金)、聖徳大学八王子幼稚園創立 50 周年記念式典を挙行しました。式典には、初宿和夫八王子市長をはじめ多数の来賓にご臨席賜り、在園児の保護者と 5 歳児松組と 4 歳児梅組が出席しました。

式典では、川並弘純理事長・学園長が八王子幼稚園設立の経緯や 50 年間の変遷を述べ、園児たちは、お祝いのうたを披露し、手話にも挑戦しました。その後、園児の保護者によるプロのピアノ四手連弾演奏やオペラが披露され、会場内が華やかになりました。式典を迎えるにあたり、在園児や卒園生の保護者、卒園生より、創立 50 周年記念のロゴマークや記念の歌の制作、記念誌の写真撮影など、多くのご協力をいただきました。



「和」の精神に基づく取り組みを通して、
幼稚園から大学院まで、豊かな人間性と

聖徳大学

2024 年 8 月

児童学科大成ゼミが六実保育所壁画プロジェクトを実施

児童学科大成ゼミ 4 年生が松戸市からの依頼を受けて、8 月 19 日(月)から 21 日(水)の 3 日間をかけて、松戸市立六実保育所の壁に絵を描きました。

六実保育所からは、開設して 50 年が経過したため、明るい雰囲気にしてほしいという要望がありました。学生 11 名が見下に行き、保育士への取材をもとに議論を重ね、玄関周辺に 2 点、2 階の水場に 1 点の壁画作品を制作しました。六実周辺は昔、牧場だったと聞き、3 つの絵には動物や海の生き物を描き、トンネルと線路でつながるデザインにしました。日々の保育の様子を感じながらの制作は特別な学びの場となり、さまざまな人と交流する機会が生まれました。



光英 VERITAS 中学校・高等学校

2024 年 9・10 月

オーストラリアの Mordialloc College、
中国の北京市第 12 中学との姉妹校協定を締結

昨年度の弘文高級中学(台北市)との姉妹校協定締結に続き、今年度は更に 2 つの学校と姉妹校協定を締結しました。

Mordialloc College(メルボルン市)とは、9 月にオンラインで協定を締結しました。同月の光英祭(文化祭)には早速 32 名の生徒をお迎えし、本校生徒が各所の催し物を案内して交流を深めました。本校生徒は、英語が伝わる喜びを実感し、英語学習へのモチベーションも高められたようです。オーストラリアの生徒からは、日本の学校文化に触れる貴重な体験ができたとの喜びの声が聞かれました。また、北京市第 12 中学とは 10 月に協定を締結しました。すでに、前年度も 32 名の生徒を迎えています。生徒たちは次回以降の交流にも期待をふくらめています。



聖徳大学

2024 年 10 月

聖徳大学・千葉県教育委員会 共催
「特別支援教育フォーラム 2024」を開催

10 月 26 日(土)、「特別支援教育フォーラム 2024」を開催しました。小学校や中学校では特別な教育的支援を必要とする子どもたちが増加しており、進級や進学した後も切れ目なく支援が続くことが求められています。今回は「～支援をつなぐ・何をつなぎ、どうつなぐのか～」を副題として課題に迫りました。

第一部では、文部科学省初等中等教育局の菅野和彦視学官が「学校間等の切れ目ない支援の着実な実施と充実」と題した基調講演を行いました。第二部のシンポジウムでは、小学校通級の指導を担当する小学校教諭等のシンポジスト 3 名と参加者の方々が活発に意見を交わしました。



多様な知性を育てています。

聖徳大学成田幼稚園

2024 年 11 月

園児たちがクリスマスツリー点灯式に参加

11 月 12 日(火)、5 歳児松組の園児たちがイオンタウン成田富里で行われた「クリスマスツリー点灯式」に参加しました。

当日、園児たちはキラキラした衣装を着て、サンタの帽子をかぶると、気持ちが高まり、ドキドキしながら会場に移動しました。大きなクリスマスツリーの前には多くの方が集まっており、園児たちは緊張の面持ちでした。

本番では聖徳大学の聖徳祭で発表した『秋のうたメドレー』6 曲と、クリスマスに向けて歌っている『We wish you a merry Christmas』『ジングルベル』の 2 曲を歌いました。歌い始めると表情も和らぎ、笑顔で歌うことができ、来場者から多くの拍手をいただきました。



聖徳大学

2024 年 12 月

ベトナムの 20・10 幼稚園とベトナムにおける幼児教育の
発展に向けた連携協定を締結

聖徳大学と 20・10 幼稚園(ベトナム社会主義共和国・ハノイ市)は、12 月 5 日(木)にベトナムにおける幼児教育の発展に向けた連携協定を締結しました。

協定では、ベトナムにおける幼児教育のニーズを理解するための共同研究活動、教職員向けの研修プログラムの実施、ベトナム向けの新たな教育方法の開発・導入などについて互いに協力することで合意しました。川並弘純学長は、今回の協定締結が両校だけでなく、ハノイ市の幼児教育にとって大きな一歩となることへの期待の言葉を述べました。20・10 幼稚園のタイン園長からは、協定締結により両校の交流が更に深まることへの喜び、ベトナムにおける幼児教育の発展に向けた今後の取組みの抱負が述べられました。



聖徳大学・聖徳大学短期大学部

2024 年 7・8 月、2025 年 1・2 月

聖徳大学・聖徳大学短期大学部×Cheese Egg Garden×アトレ松戸「松戸限定コラボメニュー」を販売

アトレ松戸内のレストラン「Cheese Egg Garden」にて、人間栄養学部および短期大学部総合文化学科の学生が考案したレシピを基にしたコラボメニューが販売されました。

7 月 12 日(金)から 8 月 18 日(日)の第 1 弾では、短期大学部総合文化学科の学生たちの考案した「枝豆フリッターと海老フライのトマトソースムラライス ～あじさいねぎのタルタルソース」などの 2 品が、1 月 17 日(金)から 2 月 28 日(金)の第 2 弾では、人間栄養学部の学生たちが考案した 4 種のキノコとサーモンの豆乳クリームパスタなどの全 4 品が期間限定で販売されました。

学生たちはレシピを考案し、アトレ松戸、Cheese Egg Garden と試食を重ねた結果、目標であった商品化を実現しました。

期間中は子どもから大人まで、多くの方々にお楽しみいただくことができ、大好評でした。

聖徳大学大学院・聖徳大学・聖徳大学短期大学部

2024 年 11 月

学生たちが「祝 松戸市人口 50 万人到達メモリアル感謝祭」で活躍

11 月 23 日(土・祝)、「祝 松戸市人口 50 万人到達メモリアル感謝祭～みんなで松戸の新たな時代を創ろう～」が開催され、聖徳大学からは教育学部児童学科「関口ゼミ」がブースを出店し、音楽学部・大学院音楽文化研究科「聖徳女声ヴォーカルアンサンブル」と保育科「まつどソング研究グループ」はステージに出演しました。この感謝祭は、松戸市人口が 50 万人に到達(2024 年 6 月 7 日)したことを記念し、「感謝」、「多様性」、「持続性」をキーワードに、松戸市内で活躍する様々な団体にスポットを当てながら、市民に楽しんでもいただけるイベントとして開催されました。学生たちの企画は幅広い世代の方々にお楽しみいただき、大盛況でした。



聖徳大学附属小学校

2024 年 12 月

第 26 回「みどりの小道」環境日記コンテスト
金賞「東京都知事賞」受賞！

4 年生は、「みどりの小道」環境日記コンテスト(グリーンクロスジャパン主催)に挑戦しています。これは、日常生活の中で気づいた「食品ロス」や「ゴミの分別」「節水」などの環境問題について、考えたことや調べたことについて日記を 8 週間書くコンテストです。このコンテストを通じて、世界的な最優先課題である環境問題への意識を高めています。

本学は団体の部で金賞「東京都知事賞」を受賞しました。これは、全国から参加した団体の中で、6 団体のみ選ばれる最上位の賞の一つです。また、個人の部では、全国から 9 名が選ばれる銀賞「グリーンクロスインターナショナル賞」に、1 名が選ばれました。



人間栄養学部の学生たちが考案したメニュー



総合文化学科の学生たちが考案したメニュー